

学校教育目標：ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成  
 ~みんなにとって、気持ち（居心地）のよい学校、笑顔あふれる学校にしよう~

麓小学校は、今年度から、「コミュニティ・スクール」（学校運営協議会設置校）を推進してまいります。



チームワーク  
 フットワーク  
 ネットワーク

# 麓っ子

麓小学校だより Tel. 0942-83-2013

令和4年12月16日 第16号

文責 校長 木村 嘉身

<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-c/>

## 6年生が考えた給食献立

給食の献立を考えることで、給食に対する関心を高め、理解を深めてもらおうと、今年度も鳥栖市学校給食センター主催の「給食献立募集（コンクール）」がありました。テーマは、「元気いっぱい！秋・冬に食べたい給食の献立」です。

麓小学校からは、6年1組の小山南海さんが考えた献立が選ばれました。献立の内容は、「鮭の塩焼き、きんぴらごぼう、豚汁、ご飯、牛乳」です。この献立のおすすめのポイントは、秋の食べ物を使ったことだそうです。

10月13日（木）、この給食を本校の子ども達が食べる日に合わせて、学校給食センター長さんと調理員さん方にお越しいただき、教室で表彰していただきました。



小山さんが考えた給食

多くの子ども達が、太鼓の音に合わせて、体や指などでリズムを取りながら演奏を楽しんでいました。

また、演奏の合間に、子ども達の参加型ワークショップも行っていました。9名の子ども達がステージ上で太鼓を叩き、それに合わせて、フロアの子も子ども達が手拍子で応えていました。和太鼓の力強い響きに子ども達は感動していました。



夢源の皆様による演奏

和太鼓を叩く子ども達

## 天体観測【6年】

## 稲刈り【5・6年】

10月25日（火）、5年生と6年生の子ども達は、地域の方からお借りしている田んぼで、稲刈りを体験することができました。地域の方やJAの方に稲の刈り方について分かりやすく教えていただいた後、子ども達は、鎌を手に、稲を刈り始めました。次第に鎌の使い方に慣れ、刈り取ったたくさんの稲は、抱えてコンバインまで運び、脱穀してもらいました。

収穫した米は、5年生の子ども達が一人一人持って帰りますので、ご家庭で美味しくいただいて下さい。



稲刈りをする子ども達



稲を運ぶ子ども達

10月31日（月）と11月2日（水）の2日間、麓小学校の屋上において、6年生の子どもとその保護者1名を対象に、天体望遠鏡2台を使い、「月のクレーター観察」を行いました。麓小学校での天体観測は初めての試みでしたが、学級ごとに時間をずらしながら多くの皆様にお越しいただくことができました。親子での月のクレーターの観察は、6年生の思い出の一つになったのではないかと思います。

天体望遠鏡での観察の順番を待っている間は、新鳥栖駅や鳥栖の街など、屋上から見える綺麗な夜景を楽しむことができました。



麓小の屋上での月の観察

## 青少年育成作文発表

## アウトリーチ【4年】 ~心と身体に響く和太鼓の世界~

10月27日（金）、鳥栖市文化事業協会の企画で、4年生の子ども達を対象に、体育館でアウトリーチ（訪問演奏）をしていただきました。今年度は、福岡を拠点として活動されている和太鼓ユニット「夢源（むげん）」の5人の方々にお越しいただき、和太鼓や琴、笛などでの演奏を披露してもらいました。

11月6日（日）、鳥栖市役所において、「鳥栖市青少年育成市民会議研究大会」が開催され、6年1組の百田悠真さんが、麓小学校を代表して、自分の今の思いを書いた作文を発表してくれました。

題名は、「大好きな福島のじいちゃんへ」です。多くの人がいる前で、堂々と発表することができました。

11月25日（金）の給食の時間の放送で、百田さんの発表を、全校の子ども達が聴くことができました。発表後、どの教室からも大きな拍手が聞こえてきました。



堂々と発表する百田さん